

JB News Letter

No. 21
2025.02
JB Print Techno
株式会社
ジムプレーン

ジムプレーン編集・発行の情報誌。今ホットな話題やお得な情報をお届けします！



2月といえば、女性から男性へチョコレートを贈るバレンタインデーがありますが、近年は男性へ贈るためではなく自分自身へのご褒美としてチョコレートを買い求める女性が増えているようです。ところで、「ホワイトチョコレートはチョコレートなのになぜ白色なのだろう？」と疑問を感じたことはないでしょうか。

チョコレートの原材料となるのはカカオと呼ばれるフルーツの種である『カカオ豆』です。カカオ豆は発酵の過程で茶色に変化し、焙煎・磨碎等の工程を経て、チョコレートに欠かせない『カカオマス』となります。実はホワイトチョコレートにはカカオマスが含まれておらず、『ココアバター(カカオバター)』と呼ばれるカカオ豆の脂肪分や乳製品等が原料となっています。「カカオマスが含まれていないのであれば、チョコレートと呼べないので？」と思った方もいるでしょう。全国チョコレート業公正取引協議会によると、ココアバターが18%以上含まれる場合はチョコレートに分類されることです。カカオ豆の主成分であるココアバターを原料としているホワイトチョコレートは、チョコレート色をしていても立派なチョコレートなのです。

今日の
今日は何の日？ 2/3*

瑞浪市薬師町の鬼まんじゅう専門店 満開堂(美濃廣庵)が制定。鬼の金棒のように表面がゴツゴツしている鬼まんじゅうは、東海地方の郷土料理のため岐阜県民には馴染み深い和菓子だが、全国の人々にも鬼まんじゅうの存在を知ってもらうことを目的としている。日付は、寒さがピークを迎える節分の昼間に蒸したての鬼まんじゅうを食べ、鬼が現れる夜までに厄除けをしてもらいたいとの思いから節分の日(2/3頃)となつた。

鬼除け鬼まんじゅうの日

*今年(2025年)の節分は2/2のため、例外となる。

JB社員からの便り

有事の際に困らないように… ストックする食品を見直しませんか？

未曾有の被害をもたらした阪神淡路大震災発生から、今年の1月17日で30年が経過しました。昨年の1月には能登半島地震が発生し、東日本大震災からは来月で14年と、日本は地震大国と言われているようにいつどこで甚大な被害をもたらす大地震が発生してもおかしくはありません。近い将来に南海トラフ地震の発生も取りざたされており、日頃から災害への備えを怠らないようにしていく必要がありますね。

被災した際には避難所での生活を余儀なくされますが、被災地に送付される食品は炭水化物が多いため避難所では偏った食生活に陥りがちです。災害時に不足しがちな栄養素と言われているのは、たんぱく質・ビタミン・ミネラル・食物繊維等です。日常で消費でき災害時にも栄養を補える食品をストックしておくと良いでしょう。おすすめの食品を右の表にまとめていますので是非参考にしてみてください。

たんぱく質を多く含むもの	肉・魚・豆等の缶詰／レトルト食品(丼やカレー等)／フリーズドライソース類／乾物(かつお節・煮干し等)他
ビタミン・ミネラル・食物繊維の供給源	日持ちする野菜／野菜の缶詰／野菜ジュース／インスタント味噌汁／漬物／乾物(切干大根・わかめ等)他
エネルギー源となるもの	パックご飯等／餅／小麦粉／米粉／乾麺／カップ麺／缶詰パン他
ビタミン・ミネラルを補うもの	日持ちする果物／果物の缶詰／野菜ジュース／ドライフルーツ他
その他	ロングライフ牛乳／粉チーズ／菓子類(羊羹・チョコレート等)／調味料／ふりかけ／はちみつ他

弊社で取扱っている通販カタログ『スマートオフィス』の別冊版『危機対策のキホン』に掲載されている、災害時に役立つ非常食セットを2つピックアップしてご紹介いたします。



1日3食3日間 非常食セット (商品コード:175909)

水が無くても、調理不要でそのまま食べられる3日分の非常食セット。缶入りソフトパン3缶、玄米リゾット3袋、クッキー3袋、ようかん1袋が入っています。※賞味期限:5年間



災対食安心缶セット 30食分(豚汁) (商品コード:711678)

保存性に優れた缶詰と使い勝手の良い備品一式をセット。豚肉と野菜をたっぷり使い、上質の味噌で仕上げた豚汁です。※賞味期限: 3年間

非常食は日持ちするように作られているので、通常の食品とは異なり長期間保管できることが利点です。上記でご紹介した食品と併せて備えておくと、もしもの時でも安心でしょう。

「非常食はあまり美味しい」という印象がある方がいるかと思いますが、最近の非常食はよくできて美味しいものも増えているので、好みの味の非常食を探してみると良いのではないでしょうか。もちろん、食事の際には飲料水が不可欠ですので忘れずに備蓄しておきましょう！

K 社長のつぶやき

第92回 『“1点集中”的重要性』

当社の求人広告を見た転職活動中の人と面接をして、『なぜ、ほぼ全員が自己PRで部活・バイト・習い事の話をするのか?』と思うことがあります。

厳しい競争社会の中で合格する(勝利する)ためには、Marketing視点で言えば『差別化』しなければいけないのに、同じような話では辟易してしまい良い印象を与えることができません。それと『多点分散』ではなく『1点集中』も必要です。自己PRをする際、良い点を3つも4つも言う人がいます。自分のことを良く思ってもらいたいという心理ですが、それが逆効果になることが分かっていません。多く言うほど深みが出ず、せっかくの良い点も根拠が浅くなり信憑性が無くなってしまいます。

お客様の心に明かりを灯す顧客接点、意識して差別化 1点集中に努めて参ります。

